

隊友会における不易流行とは

千歳地方隊友会長 菊池 伯

○ 隊友会に「不易」はあるか？

(1) 変わらないもの

- ア 隊友会活動の目的
- イ 目的達成のための諸活動を実施するということ、あるいは実施しようとする意識
- ウ 隊友会への信頼の獲得

(2) 変わるもの

すべての諸活動（事業） → 時の流れとともに、よりよく目的を達成するための改善・充実、新設・廃止

(3) 隊友会の「不易」とは

目的以外はすべて変わるもの、すなわち、よりよく目的を達成するため不断の努力を傾注しその時々に合うように改善・充実、新設・廃止すべきもの → これすなわち「流行」であり、そうしてゆくことが隊友会活動の本質ならば、これこそ芭蕉のいう「不易」ではないだろうか。（※1）

○ 一つの観点 → 隊友会本部、道隊連、県（地方）・支部の役割

(1) 役割とは

- ア それぞれの立場でやるべきこと（自らやるべきこと）
- イ 下部組織への必要な統制・調整、指導・助言、命令・指示（？※2）
- ウ 財政的裏付け
財政的裏付けがない事業の強制は慎重であるべき
- エ 事業計画で明確化

(2) 各役割

- ア 隊友会本部（全国の代表としての役割）
政策提言、全国共通の会員福祉にかかる事項、国会・防衛省・関係全国規模組織団体等との窓口、関係する法律への対応、公益社団法人の管理業務、自ら行う事業と財政基盤の確立、県等隊友会の諸活動に対する必要な統制・調整等
- イ 道隊連（北海道の代表としての役割）
道・道議会・総監部・道を代表する関係団体等との窓口、自ら行う事業と財政基盤の確立、地方隊友会の諸活動に対する必要な統制・調整等（？※3）
- ウ 県（地方）隊友会、支部
 - ・ 地域に所在する自治体・議会・社協・関係団体等との窓口、地域に密着した事業の展開、財政基盤の確立、会費の徴収、支部の諸活動に対する必要な統制・調整等

- ・ 地域により県（地方）が主導権を持って事業を展開しているところと、各支部が主導権を持って事業を展開しているところがある。
- ・ 会員規模、所在地駐屯地等の有無に応じた活動

(3) 役割に見る「不易流行」

- ア 役割（特に自ら果たすべき、他に代替のきかない役割）を踏まえた活動 → 不易
イ 活動内容、あるいは役割分担も含め、不斷に改善・充実の努力が必要 → 流行 → そのことが本質ならば不易

※1 : 松尾芭蕉の説いた不易流行

- ・ 表現に新奇な点がなく新古を超越した落ち着きのあるものが不易
- ・ その時々の風尚に従って斬新さを発揮したものが流行
- ・ 俳諧は新しみを持って生命とするから常に新しみを求めて変化を重ねてゆく
流行性こそ不易の本質
- ・ 不易は実現すべき価値の永遠性

?※2 : • 公益社団法人化、県等会長の任命、機関誌隊友のカラー化（値上げ）、家族支援の直接指示、アルバイトの紹介に対する統制等 • その他、下部組織に行動（特に財政出動を伴う行動）を強制する事業も多く の問題を含む。

?※3 : • 地方隊友会は、隊友会本部に直結 → 隊友会本部にはどれだけの指揮・統 制・監督権があるのか、また道隊連には、地方隊友会に対するどれだけの指揮・ 統制あるいは監督権があるのか？ • 逆発想で、地方隊友会は、隊友会本部あるいは道隊連に対してどれだけの自 主裁量権、従わない権利を持っているのか？ 地方隊友会と支部の関係におい ても同じ。